

最近のマイブームは、NHKの朝の連ドラの“カーネーション”だ。この為に書き下ろした椎名林檎の同名のタイトル曲が流れてくると、朝っぱらから胸が詰まってる。

朝の連ドラを見るのは何年、いや何十年ぶりだろうか？見れない時も多いのだが、ビデオにとるか、日曜日の短縮版を見るか、フェイスブックを見るか、最近は様々な手段で見る事ができるので助かる。

このドラマは、子育て・日本の近代史・営業・帝王学・洋装史等多くの事を教えてくれる。しかし何よりも主演の尾野真千子さん、その

今日 つれづれ

脇を固める母親役の麻生祐未、組合長の近藤正臣、ライバルの“ほっしやん”等いい俳優さんが沢山出ており、それもこの番組の魅力の1つ

だ。尾野真千子さんとほっしやんは、いつもすごいけんかをするのだが、ほとんどアドリブらしい。このドラマですっかり、2人のファンにな



神戸 睦史
〈ハウゼサンエイ〉

ってしまった。

モデルはあのコシノ3姉妹を育てた日本のファッションデザイナーの草分けの小篠綾子。大正2年兵庫県加西

市生まれ、岸和田で育ち昭和9年コシノ洋装店を始めた。(加西は弊社工場があり、岸和田は自宅の隣町で親近感を感じている)

綾子が独立した時代は和装全盛で、百貨店の制服も和装であった。そこで百貨店の社長に何度も直接営業をかけて、洋装の制服の注文を勝ち取るのだが、自分が社会人になって初めての契約を取れた時とだぶって胸が熱くなった……次号につづく。